

第3章 前回計画の評価

1 前回計画の指標の達成状況

(1) 指標の評価方法

健康かでな21においては、下に示すとおり、個人の健康を支える取組を評価する指標として、計10分野にわたって指標を設定しています。

計画で設定した指標は、年ごとにまとめられている既存の各種統計データだけでなく、独自アンケート調査の結果も含まれており、指標の把握方法は多様となっています。

■評価分野および指標数

No.	分野名	指標数
1	身体活動・運動	1
2	たばこ	1
3	休養・こころ	2
4	歯と口の健康	2
5	生活習慣病予防と早期発見	3
6	アルコール	2
7	感染症の予防	2
8	食と健康	1
9	食と文化	1
10	食の安心・安全	1

また、評価区分については健康かでな21策定時の値と直近の実績値を比較し、以下の考え方に基づいて評価を行いました。

■評価区分

A	目標を達成している
B	目標を達成していないが、策定時より改善している(達成率50%以上)
C	策定時より改善傾向又は横ばい傾向にある(達成率0~49%)
D	策定時より悪化している
E	判定できない

(2) 指標の達成状況

最終評価における各指標の達成状況は以下のとおりです。なお、下表の現状値のうち、町民アンケート調査から取得している値については、策定時の数値と比較するため、策定時の調査と同様の回答者層の調査結果を記載しています。

No.	指標名	H24 (策定時)	R5 (現状値)	目標値	評価
1-1	運動習慣者の割合の増加	38.4%	43.2%	46.1%	B
2-1	公共施設等における禁煙認定施設数の増加（沖縄県禁煙施設認定推進制度における認定施設数）	3施設	—※ ¹	増加	E
3-1	睡眠によって十分な休養がとれている者の増加	52.2%	44.4%	60.0%	D
3-2	男性の自殺年齢調整死亡率の減少	40.39%	—※ ²	減少	E
4-1	歯間ブラシ・フロス等を毎日使用する人の割合の増加	21.5%	39.0%	25.8%	A
4-2	小学生のむし歯罹患率の減少（男）	84.60%	51.45%	67.68%	A
	小学生のむし歯罹患率の減少（女）	87.41%	47.05%	69.92%	
5-1	特定健診受診率の向上	34.0%	35.3%	45.0%	C
5-2	大腸がん検診受診率の向上（40歳以上）	8.8%	9.0%	20.0%	C
5-3	乳がん検診受診率の向上（40歳以上）	11.8%	15.6%	20.0%	B
6-1	飲酒の頻度について、「ほとんど毎日」の者の減少	27.4%	39.8%	22.0%	D
6-2	多量飲酒者※ ³ の減少	16.6%	15.6%	13.3%	C
7-1	MRⅡ期接種率の増加	87.5%	85.8%	95.0%	D
7-2	おたふくかぜワクチン接種率（1歳児）の増加	57.7%	67.2%	65.0%	A
8-1	肥満者（BMI25以上）の割合（20～64歳）の減少	29.2%	28.0%	25.0%	C
9-1	次世代に伝えたい料理や味について「伝えたいものがあり、実際に伝えている」人の割合（20～64歳）の増加	18.5%	17.5%	増加	D
10-1	栄養成分表示があれば参考にする	50.7%	48.7%	増加	D

No.	指標名	H24 (策定時)	R5 (現状値)	目標値	評価
	人の割合（20～64歳）の増加				

※1：法律改正により全施設が禁煙施設となった。

※2：県から公表される自殺年齢調整死亡率の算出方法が10年単位から5年単位に変更されたため、策定時の値との比較が難しくなった。

※3：1日あたりの純アルコール摂取量 60g 以上（例 ビール3本）